

こんにちは!

村立東海病院



一人ひとりに寄り添った手術医療を提供しています

◇手術室・中央材料室の役割

当院の手術室では、令和7年度は441件の手術を実施しました。手術室と中央材料室では、患者さんに安全で安心な手術医療を提供するため、医師・手術室看護師・中央材料室スタッフが連携しながら日々の業務に取り組んでいます。

◇手術医療を支える中央材料室の重要性

手術が手術室で行われていることは皆さんご存じだと思いますが、中央材料室はあまり聞いたことがないのではないでしょうか。中央材料室では、手術で使用した機器の洗浄や滅菌などを行っており、手術医療を支える重要な役割を担っています。近年は地域の高齢化に伴い、骨折や変形性関節症に対する手術件数が増加しており、地域医療の中でますます重要な部署となっています。

〈令和7年度の手術件数〉

手術名	件数
骨折観血的手術	156件
人工関節置換術(膝関節)	91件
人工骨頭挿入術	58件
脊椎手術(椎弓切除・椎間板摘出)	23件
人工関節置換術(股関節)	21件
ヘルニア手術	9件
皮下・軟部組織手術	4件
その他の手術	79件
合計	441件

◇新たな取り組み —「ROSA Knee」によるロボット支援手術—

今年度は手術医療の新たな取り組みとして、人工膝関節置換術に「ROSA Knee (ロザ ニー)」を用いたロボット支援手術を導入しました。「ROSA Knee」は、患者さん一人ひとりの骨格や関節の状態に合わせて手術計画を作成し、手術中は医師の操作をリアルタイムで支援する医療機器です。人工関節をより適切な位置に設置するための情報を提供するなど、手術精度の向上が期待されています。



▲「ROSA Knee」を使った手術



▲手術支援ロボット「ROSA Knee」

◇安全な運用体制の整備

「ROSA Knee」の導入にあたり、手術室のスタッフは機器操作や手術手順について研修を重ね、安全な運用体制を整えてきました。患者さんが安心して手術を受けられるよう、術前訪問での説明や不安軽減、術中の安全管理、術後の情報共有など、多職種と連携しながら看護を提供しています。

これからも手術室・中央材料室は、最新の医療技術と確かな知識・技術を生かし、患者さん一人ひとりに寄り添った安全で質の高い医療の提供に努めていきます。



▲質の高い医療を提供するため、日々、研修を重ねます

村立東海病院 手術室・中央材料室

【問い合わせ】村立東海病院 (☎282-2188)、地域福祉課地域福祉・地域医療推進担当 (☎282-1711 内線1132)